

# **JBAのABS支援事業**

**平成24年7月24日  
遺伝資源を巡る最新情報説明会**

**一般財団法人 バイオインダストリー協会  
生物資源総合研究所**

# JBAの公的ABSサービス

## ■ ABS情報の提供

- 専用ウェブサイト( <http://mabs.jp/> )
- オープンセミナー



## ■ 相談窓口

- 無料&守秘で助言
- 出前(出張)セミナー



## ■ 海外アクセスルートの開拓

- 2国間ワークショップの開催
- 現地調査

## ■ 国際交渉会議への参加

- 政府への助言 (ABSタスクフォース)
- 国際交渉に参加し政府を支援



# 経済産業省 平成24年度環境対応技術開発等 (生物多様性総合対策事業)

## 1.事業目的

- ・平成5年：生物多様性条約（CBD）発効
- ・平成14年：COP6「ボン・ガイドライン」策定
- ・平成22年：COP10「名古屋議定書」採択 など、

我が国のバイオ産業や、バイオテク/ロジーの発展にとって、生物多様性条約及び名古屋議定書等の国際的な議論を踏まえつつ、生物遺伝資源を有効に利活用していくことが益々重要。

このような状況を踏まえ、

- ・我が国バイオ産業界が遺伝資源に円滑にアクセスできる環境の整備
- ・政府によるABS関連の国際交渉の支援

等を通じて、生物多様性条約の議論に総合的に対応することを目的として、本事業を実施する。

# 2.事業内容

## 1. 遺伝資源に円滑にアクセスできる環境の整備

### 1)海外アクセスルートの開拓（主に、アジア地域）

- ・ **ABS関連法・制度についての情報収集**  
ベトナム現地調査（調整中）
- ・ **2国間ワークショップ**

### 2)ABSに関する相談窓口（無料&守秘）

### 3)ABSに関する情報の発信

- ・ **専用ウェブサイト：掲載情報の整理と更新**
- ・ **ABS説明会（オープンセミナー）：年5回程度**
- ・ **出前（出張）セミナー：随時**

# 2.事業内容 (続き)

## 1. 国際交渉の支援

- 1)タスクフォース委員会の開催 (学識経験者、産業界有識者)
  - ・ CBD/ABS交渉の課題について検討し、政府へ助言

## 2)国際交渉等への参加・政府支援

- ・ 名古屋議定書に関する政府間委員会第2回会合  
ICNP-2 : 7/2~6、インド・ニューデリー
- ・ 生物多様性条約第11回締約国会議  
COP11 : 10/8~19、インド・ハイデラバード

# 資料の出版とCBD / ABSの理解促進

■ 1999年:

「遺伝資源アクセスに関するガイドブック」

■ 2000年:

「遺伝資源へのアクセスと利益配分に関する方針」

■ 2002年:

「ボン・ガイドライン」日本語訳

■ 2005年:

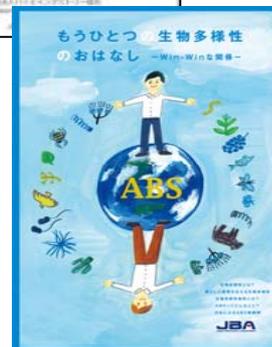
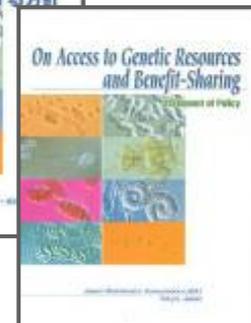
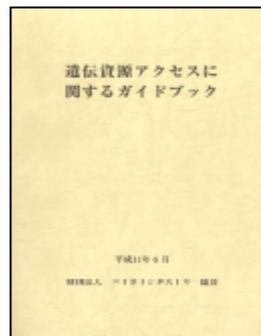
「遺伝資源へのアクセス手引」

■ 2009年

「もうひとつの生物多様性のおはなし - Win-Winな関係 -」

■ 2012年:

「遺伝資源へのアクセス手引」(第2版)



# 生物遺伝資源へのアクセスと利益配分 —生物多様性条約の課題—

(財)バイオインダストリー協会 生物資源総合研究所(監修)  
磯崎博司・炭田精造・渡辺順子・田上麻衣子・安藤勝彦(編)

生物遺伝資源へのアクセスと利益配分 (ABS) の問題は、生物多様性条約 (CBD) の大きな論点の一つであるが、その内容が非常に複雑化しているため、その全容を理解するのは容易ではない。

本書は、CBDの基礎知識、CBD締結の経緯、ABS交渉の現状と課題、ABSに関する主要論点、国内外における取組、注目を集めたCOP10の結果と今後の課題など、企業や研究者が理解しておくべき内容をまとめたものである。

本書は、ABS問題に関する必読書である。

**2011年3月26日**  
**信山社より刊行(定価4,515円)**



# 有用なリンク先

- <http://www.cbd.int/>  
生物多様性条約事務局のウェブサイト(英語)
- <http://www.cbd.int/abs/>  
上記ウェブサイトのABSに特化したサイト(英語)  
名古屋議定書についてもリンクあり
- <http://www.mabs.jp/>  
JBAが管理するABSに関するウェブサイト(日本語)